

5月教育委員会定例会 会議録

1 日 時 令和4年5月26日(木) 13時00分から14時25分

2 場 所 豊後高田市役所真玉庁舎教育委員会室

3 出席委員

教育長	河野 潔
職務代理者	高井 郁朗
委員	大嶽由美子
委員	宮崎 みゆき
委員	松成 康男

4 事務局

教育総務課長	植田 克己
学校教育課長補佐	岩本 力
文化財室長	板井 浩

5 書 記

総務管財係長	近藤 教夫
--------	-------

6 議 題

- (1) 第10号議案 令和4年度豊後高田市一般会計補正予算について
- (2) 学校における新型コロナウイルス感染症対策について
- (3) 水泳の事業について
- (4) 高校生のための学びの21世紀塾について

開会あいさつ 教育長より開会あいさつ

議 事 進 行 高井教育長職務代理

○教育委員会事務局5月執行経過報告について(資料1～2ページ)

教育長から教育委員会事務局5月執行経過報告について説明。(以下について、詳細を説明)

- ・ 5月 7日 学びの21世紀塾土曜日講座について 開講式等のスケジュール説明
- ・ 5月16日 租税教育運営委員会について
- ・ 5月18日 教育課程研究協議会全大会について
- ・ 5月19日 第1回地域連携指導推進協力者会議について
- ・ 5月22日 東アジア文化都市開幕式典について
- ・ 5月24日 大分県市町村教育委員会連合会について
- ・ 5月30日 県議会文教警察委員会県内所管事務調査について
- ・ 5月31日 豊後高田市奨学生選考委員会について

(高井職務代理)

只今の説明について、ご意見・ご質問はありませんか。

(意見・質問なし)

それでは、次に、6月行事予定について、教育長報告をお願いします。

○教育委員会事務局6月行事予定について(資料3ページ)

教育長から教育委員会事務局6月行事予定について説明。(以下について、詳細を説明)

- ・6月定例会市議会日程について
- ・学びの21世紀塾日程について
- ・文化財室日程、学校教育課各研究会等について

(高井職務代理)

只今の報告について、ご意見・ご質問はありませんか。

(意見・質問なし)

無いようですので、次に議題に入ります。

「第10号議案令和4年度豊後高田市一般会計補正予算について」を議題とします。事務局より説明をお願いします。

○第10号議案 令和4年度豊後高田市一般会計補正予算について(資料4～5ページ)

教育総務課長より、6月定例会補正予算の概要について説明。

学校教育課長補佐より、6月定例会補正予算の概要について説明。

(高井職務代理)

只今の報告について、ご意見・ご質問はありませんか。

(異議なし)

それでは、異議なしということで、承認することに決しました。

次に、「学校における新型コロナウイルス感染症対策について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

○学校における新型コロナウイルス感染症対策について(資料6～8ページ)

教育長から、「学校における新型コロナウイルス感染症対策への対応」について、資料に沿って説明。

(教育長)

松成委員さんが、歯科医師でもありますので、詳しいと思いますが、その立場からでも何かあればご意見をお願いします。

(松成委員)

メディア等に出ている以上の情報はないです。

(教育長)

不織布マスク着けてほしいのか、着けないでいいと言ってるのか、はっきりしない様な気がしています。

(松成委員)

そうですね。

(大嶽委員)

就学前の、幼稚園の子どもたちは、園長の判断という事なんですかね。

(教育長)

園長はいつもついている訳にはいかないなので、担任になります。子供はいつ密な状態になるか想像ができない行動をするのが子供です。体育の授業などで、それが予想されたときは、マスクをした方が良いと思います。しかし、水を飲んだり、手を洗ったり、着替えたりいろいろありますので、そうするとやっぱり常にマスクをしておく必要があのではないかと思います。部活動も原則マスクはしなくていい。しかし、部室であるとか、集まって会話をする場面がある場合は、マスクをしてくださいと言ってます。野球で言うと、キャッチボールの時はマスクをしなくていいんです。しかしピッチャーとキャッチャーが2人で指示したり、いろいろする時は、マスクをするという事になります。そういう事のようです。

(宮崎委員)

常にマスクをポケットに入れて、しなければならない。

(教育長)

そうです。

(大嶽委員)

水泳のニュースとの時に、ぎりぎりまで子供たちがマスクを持って、泳ぐときはもちろん外すんですけど、どの段階でどこにマスクを置くのかなと思ったんですけど。結局泳ぐまではマスクをするという大分の小学校はそうなんですと、結局は、外すという事は出来ないのかなと、先生たちも、もしものことがあったら怖いから、ぎりぎりまでさせるということですね。

(教育長)

そうです。私たち大人もそうだと。外に出たときに、だれと会って、立ち話をしなければならない状態になるか、久しぶりに会って、ちょっと近づいて話をすることもあることです。その時に慌ててマスクをする時間はないかもしれない。急いであるものも相手を警戒するようで、難しいですね。

(大嶽委員)

しばらく混乱しそうですね。大人は慣れていますが。

(教育長)

はい。豊後高田は、やはり厳しくいろんな行事を縮小したり、中止をしたりしています。本当にこれがベストというものはないのかなという気がしています。ただ、学校関係・幼稚園関係は、クラスターだけは免れている。これは学校の先生たちの努力のたまものだと思います。クラスターだけは密な状態や時間帯を増やすことによって、学校クラスターは確実に起きていると言えます。本当に子どもたちは、食事をする時だけマスクを外す、そういう指導も徹底している訳です。

(高井職務代理)

それでは、学校におけるマスクの着用について、終わりたいと思います。次に、「水泳の授業について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

○「水泳の授業」について（資料9～11ページ）

教育長より、資料に沿って説明。

- ・スポーツクラブや民間の活力導入
- ・戴星学園（スクールバス）と真玉中学（自転車）はB&Gを利用。
- ・B&Gの関りについて検討中。監視員の配置についても検討している。
- ・スムーズにいけば、小規模校のプールの改修が難しい所は導入しながら、プールの老朽化が進んでいるところは、年次計画を立てて、改修工事に入っていく。

(高井職務代理)

只今の報告について、ご意見・ご質問はありませんか。

(松成委員)

戴星学園と真玉中学は、B&Gを使うという事ですか。

(教育長)

戴星学園は今はプールがなく、旧都甲小学校のを使っている。歩いていく時間が結構かかるため、それと老朽化しており、川沿いにあるため、湿気の多い所にそれも更衣室があって、危ないなという事で、B&Gのプールにスクールバスで行きたいし、その方がすべてにわたり効率がいいので、という希望も出ています。

(松成委員)

それが民間委託になるのですか。

(教育長)

今のところは、サービスでやってくれるんですけども、良いという事になれば予算を付けて、監視人も付けて、進めていかなければならないと考えています。

(松成委員)

場所だけ借りているというような形になるのでしょうか。先生方も行って。金池小はス

ポーツジムの、ルネッサンスの方が教えるのですか。

(教育長)

ここは、完全な民間の施設です。B&Gは豊後高田市の指定管理の施設です。豊後高田市から補助金を出している。その指定管理料の中で考えていただく、完全なサービスではなく、その一部で考えてもらえないかという事で進めている。

(松成委員)

資料の中で、プール使用しないという2校は、老朽化ですか。

(教育長)

香々地中学校のプールは使用しないけれど、香々地小学校のプールを時間を調整しながら、去年から行っている。今年もそうしたいと。香々地中のプールは老朽化しており、水が止まらない状況です。そこで、現在は元栓を閉めている状態です。

(松成委員)

わかりました。

(高井職務代理)

その他、何かがご質問などありませんか。

(教育長)

一応その方向で、今年2校の様子を見て、ただし市内3校については、やっぱりプールが必要であろうという事で、今改修の計画に向けて進めていこうと、思っています。

(大嶽委員)

小さい学校ではプール掃除をする子供が少なくて、管理など大変だろうと思って、以前からB&Gを使うという試案はなかったのですか。

(教育長)

あったんですけど、交通手段等の問題で棚上げになっていました。

(高井職務代理)

次に移りたいと思います。「高校生のための学びの21世紀塾」についてを議題とします。事務局から説明をお願いします。

○「高校生のための学びの21世紀塾」について（資料12～13ページ）

学校教育課長補佐より、資料に沿って説明。

(高井職務代理)

只今の報告ついて、ご意見・ご質問はありませんか。

(松成委員)

説明会が終わったようですが、反応や集まりはどうだったでしょうか。

(学校教育課長補佐)

保護者説明会を、月曜日と昨日の水曜日に2回に分けて行いました。参加した人数は、

20名くらいの人数だったと思います。説明会を受けて意向調査を行いまして、15名もうちよっと増えるかもしれませんが、そのくらいになるかと思います。

(松成委員)

定員とかはどうなんですか。

(学校教育課長補佐)

最終的には80名予定している。今現在講師の方が揃っていない状況がありまして、3年生だけで15名くらい。6月中にはもう1人講師が追加となりますので、最終的には80名前後くらいを、夏くらいには目指しています。

(教育長)

実際にはもう高校3年生は進路指導が始まっており、途中から加わることとなりますので、非常に微妙なところがあるのですが、高校の進路指導の先生としっかりと連携して、高校の先生を飛び越えるような指導をしないように、打ち合わせをしながら、進めておりますし、また、人数につきましては、とりあえず高校3年生は、5月の連休明けにすぐ始めてほしいんだがという事で、話を進めておりましたけれども、ファウンディングベースとしては、講師の面接、公募かけての面接、そしてより良い講師という事で、最終的には5名という講師での指導となりますけれども、4名までは目途が立ったという事で、私もその方たちと話をする機会を何度も持ちましたけれども、しっかりしていて、たのもしく感じています。人数につきましては、高1から高3まで、全部で80人を超え、オーバーしても受け入れてくださいよと話しているところでもあります。

(宮崎委員)

テレビで見たんですけど、高田高校の女の子たちが香々地の菜の花が咲いている時に、イチゴを使ったものを考案したというのを見たのですが。

(教育長)

学びの21世紀塾のわくわく体験の方です。地域おこし協力隊を中心とした取り組みで、英語活動を中心として、宿泊合宿をして、そこで体験活動をしたという事の報告は受けています。

(宮崎委員)

それと同じなんですね

(教育長)

偶然というか、地域おこし協力隊で、ずっと長崎鼻をはじめとして、いろんな課に配置しておりますけれども、1人教育委員会に所属している人が、高田高等学校に地域おこし協力隊員として、企画をして実施しました。

(宮崎委員)

学力、難関大学は長い目で見てあげたいですね

(教育長)

私たちも、探求する力とか、創造する力、生きる力だとかそういうものを、身に付ける

ことも必要だと考えています。ただ、なかなか予算を取るときなどは、どこかに特化しないといけないところもあって、こういうような表現になっています。

今のファウンディングベースが、それぞれの市町村に入っているのは、全部で17カ所くらいで、全国北海道から九州まで入っています。結構、今から成長していく会社だなと思います。

(大嶽委員)

どっちかという、学習塾を主体の会社ですか。

(教育長)

そうなのですが、これから成長する会社だと思っています。高等学校の実績では豊後高田市が2校目です。

大学受験も様変わりしていて、国公立も推薦がかなりの割合で、それも12月いっぱいまで決定しています。その推薦の中でいかに自分をちゃんと面接で訴える力があるかが、非常にウエイトを占めているという事になります。そこらへんはファウンディングベースが強いものを持っていると考えています。

(高井委員)

それでは、以上で議題すべてを終了しましたので、最後に次回開催日を決めたいと思います。

(教育長)

それでは6月30日の木曜日にしたいと思います。よろしいでしょうか。

(高井職務代理)

次回は、6月30日木曜日の13時からに決まりました。
以上で閉会いたします。